

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2011.4.3(水谷)

日時 2011年4月3日(日) 10:00~15:00 天候: 曇り

活動場所 平和公園くらしの森スモモ池南スズコナリヒラ竹林

作業 竹林の間伐

集合場所 里山の家

参加者 会員46名(内子供6名)、一般体験参加1名 合計47名



絶滅危惧種「山ガキ」を表彰

昨日、一昨日と続いた馬鹿陽気が一転、今朝は再び冷たさが戻りました。新池回りの桜も折角開花しかけたのにびっくりした様子です。

それでも春になり参加人数は増加、会員・一般(1名)合計47名(内子供6名)となりました。作業に先立ち、鬼頭リーダーが新規会員2名を紹介し皆温かい拍手で歓迎、また3回参加した子供会員山内君に記念品を贈呈しました。

「この場所の手入れは昨年6月以来今日で6回目、延べ300人に参加してもらっています。今日で完結しよう。本日は子供さんが6名も参加、山ガキ、川ガキこそ絶滅危惧種ではないかと思うので大事に育てましょう」と挨拶、一同爆笑・同感!

続いて竹くらぶの中村さんから、「竹くらぶで活動中に2種類の見かけない竹(ササ)を発見、専門家に鑑定依頼をしますが新種なら東山の竹は14種から16種に増えることとなります」との報告がありました。

この竹藪の手入れは今日でお終い、と目標がはっきりしたので全員お昼までは休憩も取らずに間伐、引き出し、枝払い、竹の積み上げ、枝葉の集積、それぞれの仕事に没頭、昼食までには7分通りの進展を見せました。昼休みの時間も惜しみ午後もしっかり、2時過ぎには向こうの中道が見通せ、春風が吹き抜けるという狙い通りの美しい竹林風景が現出しました。皆さん久々の達成感に浸りつつ帰路につきました。



見違えるような美竹林に生れかわりました



たくさんの方が、色々な仕事をしました